

# ○「農業懇談会 ブロックの話し合い実施へ」

(京都府宮津市 栗田地区連絡会議)(平成31年度第3回)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

## 1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年7月18日(金) 19:00~21:00
- 場 所: 宮津市栗田集会所
- 出席者: 農業委員2人、推進委員1人  
協力員11人、市1人、事務局2人  
※委員3人、委員以外14人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

## 2 地区の特徴、状況、課題

- 担い手は、認定農業者が2人いるが、それ以外がいない
- 農地の状況は、優良農地が遊休化している状況のなか、中津地区は農家組合が維持管理。小田宿野地区は、借地の場合は地主から管理料を徴収して農事組合法人が管理している

## 3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農業懇談会  
推進委員提案 前回会議でお願いした農業体系等が類似しているブロックでの話し合いの実施
  - ・新宮、脇、中村、小寺地域;優良農地を守る
  - ・田井、矢原、脇ノ浜、獅子地域;組織体制の検討
  - ・上司、中津、小田宿野、島陰地域;法人を中心とした集落連携
  - ・栗田地区としての目標→栗田地区の優良農地を守る※次回からブロック別の話し合い実施。推進委員の積極的な思いが協力員に伝わっている
- 利用状況調査(農業委員会事務局が説明)



## 4 活動結果

- 情報・意見交換 2 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援